

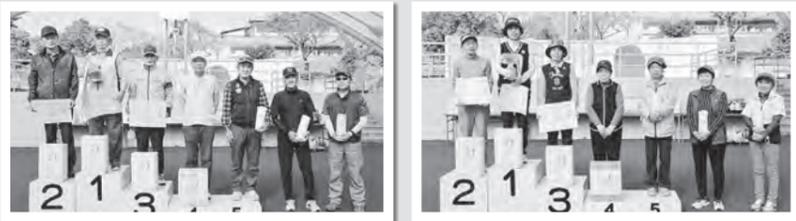
# 広野町振興公社紹介コーナー 第29弾

## パークゴルフ大会続々開催

10月17日（日）ニッ沼パークゴルフ場にて、町長杯（レッドカップ）パークゴルフ大会を開催しました。女性の部では広野町の西野ツマさんが見事優勝、男性の部では広野町の鈴木保次さんが準優勝を勝ち取りました。



11月7日（日）にはニッ沼パークゴルフ場オープン記念大会を開催し、男性の部は広野町の門馬貞雄さんがスコア104でぶっちぎりの優勝、女性の部は菜花洋子さんが準優勝、根本幸枝さんが第3位に輝きました。



公式サイト  
です



公式インスタ  
です



新型コロナ対策のため、テーブル・椅子を撤去して開会式と表彰式を行いました。パークゴルフは、じーちゃんもばーちゃんもお子様連れのご家族も、若いカップルさんも高校生も中学生も小学生も世代を問わず気軽に楽しめるスポーツです。是非一度、と言わず二度三度、遊びにお越しください。

## 地域おこし協力隊通信 No.32

皆さんこんにちは。広野町起業型地域おこし協力隊の大場です。今回も福島放送さんのシェア、ふるさとシェアの裏話をお届けします。皆さん第2回はご覧になりましたか？第2回目は広野町Jヴィレッジスタジアムで開催されたいわきFCの試合のレポートをしました。

当日は本当にたくさんのいわきFCファンの方がいました。今回の試合でJ3昇格が決まる大事な一戦でサポーターの皆さんは試合が始まると太鼓や手拍子で熱い応援を選手に送っていました。私もサポーターに負けないようにレポートしました。結果は3-1で見事J3昇格を果たしました。熱いサポーターの皆さんと選手の頑張り取材したこちらも胸が熱くなりました。いわきFCの歴史の一戦が広野町Jヴィレッジスタジアムで開催された事がとても誇らしかったです。

これからもいわきFCを応援していきたいと思えます。



問 多世代交流スペースぶらっとあっと  
☎0240-23-6882

ALTアグネスの

## 英語であれこれ 第8回



アグネス・フエンテス

I'm grateful to the Hirono junior high school for inviting me to witness the School Festival last week that is annually celebrated during autumn. However, due to the Covid 19 pandemic, the contents were slightly changed this year and last year.

The program ended successfully with the great effort of every student to inspire the local people of their strong determination to develop the current situation while giving importance to the history of the town. "You are the hope of the local community, so unite and pursue your dreams".

Yesterday most celebrated the Halloween in a restricted manner. In my country, it is officially declared as 3 days holiday from October 31st - November 2nd. We purposely go home to our respective provinces to pay respect to our loved ones. Every house prepares different types of food made of rice cake/sticky rice and we offer it with flowers at the altar and in the cemetery. We light candles and clean the grave days before the holiday. It is a customary and respected tradition passed down by our ancestors. It is just sad that we could not go home due to this pandemic.

How about you. How do you celebrate it?

先日、広野中学校の皆さんが私を広虫祭のために招待してくださり、とても感謝しています。毎年秋に開催される広虫祭ですが、今年と昨年はコロナ感染症拡大により、内容が若干変更して行われました。

広虫祭は、どの生徒のみなさんも素晴らしい努力を積み重ね、大成功のうちに終了しました。広野町の歴史を重視した発表を通して、地域の方々に、現状をさらに発展させていこうという決意を高めるようなものでした。「あなたは、この地域社会の希望なのです。だから、一つになり、夢を追いかけましょう。」

昨日(10月31日)、制限されたなかでもハロウィンを祝いましたね。私の故郷、フィリピンでは、10月31日から11月2日までの3日間は正式な祝日となっています。私たちは田舎町へ出て行って、愛する方々のもとに敬意を払いに行きます。どの家庭も、餅で作られた様々な種類の料理を用意し、餅の料理と花を祭壇やお墓へお供えします。祝日の前には、キャンドルに明かりをつけて、お墓を掃除します。先祖代々、大切に受け継がれてきた伝統的な慣習です。ただ、このパンデミックの中で故郷に帰れないことが悲しくもあります。

みなさんはいかがですか。どのようにしてそれをお祝いするのでしょうか？

## 広野文芸欄

季節を詠む 時流を讀む  
広野町俳句会 猪狩行々子選

釣り人の一人は父か秋の暮  
濁り酒藤村の詩を諳んずる  
足と比べ腕と比べて大根引く  
凧や木の葉くるくる走り出す  
トンネルの多きわが町秋深む  
冬近き波の音なり小夜更けて  
こわごとと体重はかる十一月  
ボールペン使い切りたる年の暮  
いつになく父お代わりす零余子飯  
縄文の気分栗焼く火を囲み  
渋塗りの手籠彩る柘榴かな  
柿を取る枝切缺宙に揺れ  
供へたる花のみ春や冬の墓地  
三回忌修してよりの秋深む  
鉢物を配置替えして冬に入る  
津波から十年の浜石路咲けり

遠藤健太郎 松本千枝子 芦川鋭章 令子 鈴木尚子 遠藤和子 塩史子 遠藤惠美子

## 会員募集のお知らせ

広野町俳句会では、会員を募集しています。俳句に興味のある方大歓迎です。俳句を通してみなさんと交流してみませんか。詳しくは、下の連絡先までお問い合わせください。

問 広野町俳句会 ☎090-7063-1676